

【 臨床研究に関する情報の公開 】

副鼻腔炎で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	患者の声から見えた周術期看護のあり方、副鼻腔手術患者の苦痛緩和への取り組み
2. 研究の対象者	2022年4月1日から2022年6月30日、2023年9月1日から2023年12月28日までの間に、当院の耳鼻科において副鼻腔手術を受けられた方
3. 研究期間	2024年4月15日～2024年10月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所: 関西電力病院 手術室 研究責任者: 手術室看護師 高橋 広美
5. 本研究の意義・目的	患者さまの声から周術期看護を振り返り、周術期に携わる多職種で術前オリエンテーションの見直しと疼痛緩和対策を検討することで、安全で安楽な周術期看護を提供することを目的とします。
6. 研究の方法	副鼻腔手術を受けた患者さまの声と疼痛状況を調査し、多職種で振り返りと改善策の検討を行います。実施後は再度、患者さまの声と疼痛状況を調査し、苦痛緩和に繋がったかを明らかにします。手術室看護師には、術前・術後訪問に対する意識変化を調査し、手術室看護師として周術期看護のあり方を考えます。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	副鼻腔手術を受けた患者の声と疼痛スケールデータ、手術室スタッフへのアンケートデータ
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理者が研究用パソコン内に個人が特定されないデータとして保管します。廃棄については、研究発表後3年間保管し、データ廃棄の際は複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ。苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいたいこも、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 手術室 高橋 広美
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 手術室 看護師長 寺村 聡恵 電話: 06-6458-5821 (代表)